

The 52nd JAIF ANNUAL CONFERENCE

第52回原産年次大会 2019

「原子力のポテンシャルを最大限に引き出すには」

2019年4月9日(火)・10日(水) 東京国際フォーラム(ホールB7)

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催しています。

「原産年次大会」は、国内外の原子力関係者および有識者等多数参加のもと、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して得られた重要課題とその解決策を見出すべく、関係者が認識や意識を共有するとともに、交流・相互理解に資することを目的としています。あわせて、わが国原子力産業界の現状・実力を国内外にアピールするとともに、世界に学び、国際協調の重要性を確認する機会となっています。

2018年7月に決定された第5次エネルギー基本計画において、原子力は重要なベースロード電源と位置づけられています。第52回大会では、ベースロード電源としての役割を果たしていくために、原子力のポテンシャルを最大限に引き出すには何が必要かについて幅広い観点から考える機会とします。

4.9 火

4.10 水

日英同時通訳付

10:00 12:00	開会セッション	○今井原産会長所信 ○政府来賓ご挨拶 ○特別講演	10:00 10:30	福島第一原子力発電所の 現状と課題
12:00 12:30	リーダー・パースペクティブ		10:30 11:00	リーダー・パースペクティブ
14:00 17:00	セッション1 「低炭素電源としての原子力の役割」		11:00 13:00	セッション2 「革新的技術の開発展望」
17:00 19:00	レセプション [アトラクション 17:00~17:15]	東京国際フォーラム ホール B5	14:30 17:00	セッション3 「原子力技術の多様性と可能性」
			サイドイベント	
			4.9	●福島物産展 ●会員企業による展示 ※いずれも左記レセプション時のみ開催

※開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

◎参加費(消費税・レセプション参加費込)

会員：50,000円／会員外：100,000円

※当協会では若手(35歳以下)および女性の大会への参加を促進しており、会員企業の有料登録1名につき2名の無料登録(上記若手および女性、但しレセプション参加を除く)が可能です。

テクニカルツアー(福島現地視察)のご案内

会員組織かつ大会有料参加(登録済)の方を対象にテクニカルツアーを実施いたします。
(定員：各コース先着30名様/参加費：5,000円※税込、食費・宿泊費は別途各自負担)

■Aコース

4/11(木)
午前：福島第二原子力発電所視察
午後：福島第一原子力発電所視察
ほか大熊町大川原地区見学など

(8:30富岡駅集合・18:00富岡駅解散)

■Bコース

4/11(木)午後：福島第二原子力発電所視察
4/12(金)午前：福島第一原子力発電所視察
廃炉資料館見学など
[J-Village泊]

(4/11[木]12:45広野駅集合・4/12[金]13:50富岡駅解散)

◎お問い合わせ

一般社団法人 日本原子力産業協会 国際部
〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F
TEL 03-6256-9313 / FAX 03-6256-9310
Email : 52nd-annual@jaif.or.jp

